

「麒麟・サステナブルファイナンス・フレームワーク」 策定のお知らせ

麒麟ホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、ICMA(International Capital Market Association、国際資本市場協会)諸原則などに定められている 4 つの要素（「1. 調達資金の使途」、「2. プロジェクトの評価と選定のプロセス」、「3. 調達資金の管理」、「4. レポーティング」）に基づき、「麒麟・サステナブルファイナンス・フレームワーク」（以下、本フレームワーク）を策定しましたのでお知らせいたします。

また、本フレームワーク策定にあたり、第三者評価機関である DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社（以下、DNV）よりセカンド・パーティ・オピニオンを取得しています。

1. 本フレームワーク策定の目的及び背景

当社は 2020 年 11 月に当社初のグリーンボンドを発行しました。その際に策定したグリーンボンド・フレームワークに新たに社会的課題の解決に貢献する資金使途、また資金調達手段としてローンを追加し、この度本フレームワークを策定しました。

キリングroupは、長期経営構想「キリングroup・ビジョン 2027（以下、KV2027）」において、「食から医にわたる領域で価値を創造し、世界の CSV^{※1} 先進企業となる」ことを目指しています。この KV2027 の長期非財務目標として、「CSV パーパス」^{※2}を策定いたしました。

「CSV パーパス」とは、社会と価値を共創し持続的に成長するための指針であり、重点課題のひとつに「健康」を掲げ、「健康な人を増やし、疾病に至る人を減らし、治療に関わる人に貢献する」ことに取り組んでいます。その中でも、「免疫」・「脳」・「腸内環境」を重点領域と設定し、キリングroupのコアコンピタンスである発酵&バイオテクノロジーにより生み出される戦略素材を用いた商品およびサービスを通して、これら領域にかかる健康課題を解決していきます。

本フレームワークに基づき麒麟・サステナブルファイナンスを実行し、当社の CSV を推進すると共に社会課題への取り組みを加速してまいります。

※1：Creating Shared Value。社会と共有できる価値の創造

※2：長期経営構想「キリングgroup・ビジョン 2027」の長期非財務目標として、社会と価値を共創し持続的に成長するための指針
https://www.kirinholdings.com/jp/purpose/csv_purpose/

2. 本フレームワークの概要

調達資金の使途

【グリーンプロジェクト】

大項目	プロジェクト	グリーンボンド原則 プロジェクトカテゴリ	SDGsとの整合性
省エネルギーに関する事業	・工場におけるヒートポンプシステムの導入	・省エネルギー (環境目的：気候変動の緩和)	7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 13.気候変動に具体的な対策を
汚染防止と管理に関する事業及び環境配慮製品、環境に配慮した製造技術・プロセスに関する事業	・再生 PET 樹脂の調達・設備投資	・汚染防止と管理 (環境目的：汚染防止と管理) ・環境配慮製品、環境に配慮した製造技術・プロセス (環境目的：天然資源の保全)	9.産業と技術革新の基盤をつくろう 12.つくる責任つかう責任 14.海の豊かさを守ろう
再生可能エネルギーに関する事業	・工場における太陽光発電設備の導入 ・再生可能エネルギーの調達	・再生可能エネルギー (環境目的：気候変動の緩和)	7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに 9.産業と技術革新の基盤をつくろう 13.気候変動に具体的な対策を

【ソーシャルプロジェクト】

大項目	プロジェクト	ソーシャルボンド原則 プロジェクトカテゴリ	SDGsとの整合性
主に乳幼児の健康増進/病気予防を通して健康・長寿社会の達成に貢献する事業	・ヒトミルクオリゴ糖製造に資する設備投資・運営・原材料の調達	・必要不可欠なサービスへのアクセス（健康・健康管理） (対象となる人々：一般大衆)	2.飢餓をゼロに 3.すべての人に健康と福祉を 9.産業と技術革新の基盤をつくろう
脳機能パフォーマンス向上と衰え予防を通して健康・長寿社会の達成に貢献する事業	・シチコリン製造に資する設備投資・運営・原材料の調達	・必要不可欠なサービスへのアクセス（健康・健康管理） (対象となる人々：一般大衆、高齢者、患者)	2.飢餓をゼロに 3.すべての人に健康と福祉を 9.産業と技術革新の基盤をつくろう
免疫機能の維持を通して健康・長寿社会の達成に貢献する事業	・プラズマ乳酸菌の研究開発及びプラズマ乳酸菌原料粉末の製造に資する設備投資・運営・原材料の調達	・必要不可欠なサービスへのアクセス（健康・健康管理） (対象となる人々：一般大衆、高齢者、脆弱な若者)	3.すべての人に健康と福祉を 9.産業と技術革新の基盤をつくろう

プロジェクトの評価と選定のプロセス

- 当社の経理部及び CSV 戦略部が調達資金の使途にて定めた適格プロジェクトを選定し、選定された適格プロジェクトの最終決定は財務戦略担当執行役員が行います。
- 事業の適格性については、CSV パーパス達成への貢献性を総合的に評価しています。

調達資金の管理

- 手取り金について、全額が償還／返済されるまで、半期毎に当社の経理部が内部管理システムを用いて調達資金の充当状況を管理します。
- 調達資金は資金調達から 1 年以内に適格プロジェクトに充当予定であり、調達資金の全額が充当されるまでの間は、現金又は現金同等物等にて管理されます。

資金調達者によるレポーティング

- 年次で当社ウェブサイトにて、適格クライテリアに適合するプロジェクトに調達資金が全額充当されるまで資金充当状況レポーティングを、実行から償還／返済されるまでの間インパクト・レポーティングを行う予定です。

外部レビュー

セカンド・パーティ・オピニオン^{※3}

- DNV より本フレームワークについて、「グリーンボンド原則 2021 年版（ICMA）」、「ソーシャルボンド原則 2021 年版（ICMA）」、「サステナビリティボンドガイドライン 2021 年版（ICMA）」、「環境省グリーンボンドガイドライン 2020 年版」、「ソーシャルボンドガイドライン（2021 年 10 月策定 金融庁）」、「グリーンローン原則（LMA）（APLMA）（LSTA）」並びに「環境省グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2020 年版」への適合性を確認するための外部評価を取得しました。

※3 セカンド・パーティ・オピニオンの詳細については、DNV のホームページをご参照ください。

https://webmagazine.dnv.co.jp/assets/images/sus_list/data/sus_finance_list/_pdfreport_j/55.%E3%82%AD%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%B9%E6%A0%AA%E5%BC%8F%E4%BC%9A%E7%A4%BE.pdf

アニュアル・レビュー

- ファイナンス実行日から 1 年を経過する前に、適格プロジェクトのレポーティングが本フレームワークに適合しているかを評価するためのレビューを、独立した外部機関である DNV から取得致します。
- このレビューは、ファイナンス実行から全額充当まで毎年行う予定です。

本フレームワークの詳細については、以下をご参照ください。

<https://www.kirinholdings.com/jp/investors/stock/bond/2022/sustainability2022.pdf>

（本件お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部
東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028
E-Mail: kirin-cc@kirin.co.jp

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室（フリーダイヤル）0120-770-502
キリンホームページ: <https://www.kirin.co.jp>